

小日向だより



令和元年5月31日(金)
 学校だより No. 3
 文京区立小日向台町小学校
 校長 田中 純一

ホームページ <http://www.bunkyo-kyo.ed.jp/kobidai-ps/>

伝統と言う名のバトン

教務主任 安部 徹

私が担任する5学年では、体育の授業でリレーの学習をしています。4人1チームをつくり、校庭4周の記録を毎回計測しています。子供たちはどうすれば記録が良くなるかチームで話し合い、特にバトンパスの練習に力を入れて学習を進めています。

リレーと言えば、5月に横浜で世界リレー大会が開催されました。特に印象的だったのが、4×100mリレーで、ジャマイカやアメリカといった陸上大国を押さえ、ブラジル代表が優勝したことです(記録:38秒07)。実はブラジルチームには、100m走を9秒台で走る選手は1人もいないのだそうです。この結果は、いかにバトンパスが重要かを示す良い例だと思います。渡し手、受け手が互いにスピードに乗った状態でバトンの受け渡しができるよう工夫すれば、記録を伸ばすことができるというのは、短距離リレーの醍醐味だと思います。9秒台の記録をもつ選手が2人もいる日本代表にも、東京オリンピックでのメダルへの期待が高まります。

さて、この春から最高学年の役割を受け継ぎ、新6年生は張り切ってリーダー的な仕事に取り組んでいます。椎の木班活動、委員会活動、クラブ活動など、先頭に立って仕事に励む姿に感心します。先日行った体力テストでは、1年生と6年生がペアとなり、各種目を計測して回りました。腰を曲げ、視線を合わせて声をかけたり、自分のことのようにペアの1年生の記録に一喜一憂したりする姿は、微笑ましく、そして頼もしく感じられました。感想を聞くと、返ってきた言葉は一様に、「疲れました。」でした。しかし、その表情には笑みも浮かんでおり、充実感や達成感も垣間見ることができました。

6年生が1年生をやさしくリードする姿勢は、ずっと引き継がれてきた伝統と言う名のバトンと言えます。そのバトンの重みを感じながら、今、6年生は全力で走っています。そしてその姿を次の走者の5年生は、じっと見つめ、待っています。ブラジル代表のように、最高のバトンパスをすることができれば、小日向台町小学校は、きっとさらに良い学校になっていきます。バトンを次に渡す6年生も、それを受け継ぐ5年生も、お互いにその立場を自覚し、学校生活を送れるよう指導、支援を充実させてまいります。

お知らせ

- ◆学校公開及び保護者会(7月)を行います。たくさんのご参観、ご出席をお待ちしております。(詳細は後日おたよりでご確認ください)
- 6月22日(土)学校公開日、道徳授業地区公開講座(4時間授業、給食なし)
- 7月11日(木)保護者会(全学年)
- ◆6月12日(水)から水泳指導を始めます。「水泳指導についてのお知らせとお願い」のおたよりを後日、配布いたします。<留意事項>については、特に目を通してください。皆様のご理解とご協力が、安全な水泳指導につながります。どうぞよろしくお願いいたします。

6月の行事予定

全…全校朝会 体…体育朝会
 音…音楽朝会 児…児童集会
 学…学級の時間

1	土		
2	日	A	
3	月	全	あいさつ週間 水泳前検診(1・2・6年)
4	火		あいさつ運動(3・5年)遠足(1・2年) 水泳前検診(3・4・5年)
5	水	学	避難訓練(2次避難) シャトルラン追試 クラブ活動
6	木	SC	あいさつ運動(3・5年) 安全指導 歯科指導(1年)
7	金		あいさつ運動(3・5年) 防災宿泊体験(4年)
8	土		防災宿泊体験(4年)
9	日	A	
10	月	全	委員会活動
11	火		椎の木班長会 航空写真撮影
12	水	体	プール開き 研究授業(6-2)
13	木	SC	歯科指導(4年) 移動教室説明会(6年)
14	金	本	SC
15	土	P	
16	日		
17	月	全	
18	火		セーフティ教室(5年) 遠足予備日(1・2年)
19	水	音	
20	木	SC	演劇鑑賞教室(4年)
21	金	本	SC 教育実習終
22	土	全	学校公開(4時間) 道徳授業地区公開講座 危険学講座(1年)
23	日		
24	月		
25	火	全	椎の木班遊び
26	水		セーフティ教室(2・4年) クラブ活動
27	木	学	SC
28	金	本	SC
29	土	P	
30	日		

SC: スクールカウンセラー勤務日
 本: 図書ボランティア読み聞かせ日(8:20~8:35)
 A: 子ども広場・午前 P: 子ども広場・午後

2カ月を過ぎて

1年担任 多田 睦

1年生は、小学校生活が始まってから、2カ月が経ちました。学校の生活にすっかり慣れた様子で、毎日一生懸命学習に励み、元気に遊んでいます。朝の支度や掃除などには、6年生が教室に来て手伝い、教えてくれています。また先日、2年生が学校の中を案内してくれました。手をつなぎ、優しく話しかける姿に、1年生も来年にはこんなに立派に成長するのかなと、感慨深くなりました。生活科の学習では、あさがおの種を植え、早く芽が出ないかと、ワクワクしながら毎日欠かさず水やりをしています。子葉が顔を出すと、日々大きくなり、変化していく様子を嬉しそうに報告してくれます。あさがおと一緒に日々成長し、1年生として「きれいな花」を咲かせることができるよう、担任一同力を合わせて、指導、支援していきます。

あいさつ運動について

生活指導部 小林 弘幸

あいさつ運動が6月3日から始まります。登校時には、正門や昇降口から「おはようございます」の元気な声が、休み時間や放課後には、廊下や昇降口から「こんにちは」や「さようなら」の爽やかな声が聞こえてきます。あいさつ運動のめあては、「あいさつをすることの気持ちよさを味わおう」「高学年から低学年へあいさつの仕方を示し、継承していこう」です。6・7月は5年生と3年生、9・12月は6年生と1年生、1・3月は4年生と2年生が中心となり、縦割り班（椎の木班）の仲間と力を合わせて取り組んでいきます。あいさつ運動で、子供たちの素敵な心のつながりが広がってほしいと願っています。

「あったか言葉」でぽかぽかに

特別活動主任 原 玲子

本校では、代表委員会が中心になり「あったか言葉の木」を製作しています。友達を思いやる言葉を考え、花の形の紙に書き、大きな木に貼って廊下に掲示します。友達を思いやる言葉をたくさん使うことで、心が育ち、対人関係も良好になります。

この取組は何年も続いていて、小日向台町小学校の伝統になってきました。代表委員からの呼びかけにより、あったか言葉を使おうと、児童の意識も高まります。ぽかぽかする心で日々を過ごしてほしいです。

小日向写真館



交通安全教室（5/7）



学校公開 セーフティー教室（5/18）



6月の生活目標 『仲良く生活をしましょう』

生活指導主任 田口 友恵

今年度も縦割り班（椎の木班）を結成し、どんな班にしていきたいかを話し合いました。「椎の木班アピール集会」では、班長さんから班のめあてを紹介しました。そして、じゃんけんゲームを初めて班のメンバーで楽しみました。また、体力テストは、椎の木班の異学年ペアで、大きい学年が小さい学年を上手にサポートしながら行いました。あいさつ運動も兄弟学年で行います。（1・6年、3・5年、2・4年）

区より配布された防犯ブザーが故障した場合、一回だけ新品と交換することができます。担任までお知らせください。故障品と交換いたします。なお、1年生に関しましては保障書がついているため、保護者の方からメーカーに請求の連絡をお願いいたします。なお、保証期間後の故障については対応できません。